

(仮称) 水都大阪ビジョン (イメージ図)

目標 (水都大阪を将来に渡って引き継いでいくために・・・)

①歴史と文化に培われた水都大阪を次世代につなぐ ②エンターテインメント性あふれる四季折々のにぎわい空間の創出 ③水都大阪の魅力を全世界に発信

再生2001年度～

(2001年度)

「水都大阪の再生」が都市再生プロジェクトに採択

(2009年度)

水都大阪シンボルイベント開催
北浜テラスをはじめとしたにぎわい空間づくり

(2012年度)

舟運利用者数 45.5万人

成長2016年度～

(2016年度)

水都大阪コンソーシアム設立

(2017年度)

舟運利用者数 100万人の目標達成

(2018年度)

舟運利用者数 120万人を突破
<※約200万人 (含むベイエリア)>

成長から飛躍へ～2025年度～

【水都大阪の将来像】

<世界に類をみない第一級の水都の創造>

- 世界の多くの人水水都といえば大阪を思い起こす魅力ある空間の創出
- 安全・安心、エコを意識した持続可能な水都大阪の確立

乗船者数 300万人達成に向けて・・・/世界に誇る水都大阪ブランドに向けて・・・

主な取組み

I 水辺拠点のにぎわいづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪城港、本町橋BASEの整備 ・新たな船着場や水辺拠点の整備
II 水都大阪のシンボル空間の創造	<ul style="list-style-type: none"> ・中之島の開発等と連動した回遊性の向上 ・シンボルモニュメントの整備
III 安全な航行ルールの確立	<ul style="list-style-type: none"> ・安全システムの構築 ・安全航行推進体制の充実・強化
IV 万博に向けたスマート水都大阪の実現	<ul style="list-style-type: none"> ・チケットレス化、ICT・GPSの活用、MaaSの導入 ・新エネルギー船を使ったクルーズの造成 ・川と海の結節点の整備・活用



めざすべき成長目標 <概ね2025年度までを目途>

- 乗船者数300万人
- 満足度の向上